

しんちゃんの森の整備

4月18日（土）酒田市宮海の西荒瀬保育園で遊々の森「愛称：しんちゃんの森」の整備が行われました。

しんちゃんの森の整備は、当該保育園に隣接するクロマツ林の協定区域内の安全対策として実施しており、山形県、酒田市、庄内森林管理署、当センター及び保育園の関係者と一緒に森林整備を実施しております。

当日は天候に恵まれ、年長組園児の保護者9名、保育園先生15名、庄内支庁1名、酒田市役所2名、庄内森林管理署1名、当センター4名、総勢32名が参加して、「転落防止杭の補充とロープの交換」、「キノコ楳木置場作り」、「蜂の誘引捕殺器の設置」、「枯枝やゴミ拾い」等を実施しました。

保護者や保育園の先生には慣れない作業でしたが、今年度1年間の遊々の森での安全と安心を願いながら、途中、園児の声援を受け、園児の笑顔を思い浮かべながら、爽やかな汗を流しておりました。

なお、そのときの様子については、下記の写真もご覧ください。

◇ 蜂の誘因捕殺器の作成と設置



(次々と捕殺器が完成します)



(ハチさん ごめんねー)

◇ 転落防止杭の補充とロープの交換



(杭を設置し、ロープを交換しました)

◇ 完成した転落防止杭とロープ



(これで園児は思いっきり遊べます)

◇ 環境整備Ⅰ



(落ちた枯枝拾いをしています)

◇ 環境整備後のしんちゃんの森



(みんなで、きれいな森にしました)

◇ 環境整備Ⅱ



(傷んだ遊戯を整備しています)

◇ きのこの収穫を体験



(以前駒打ちしたきのこを収穫しました)

◇ 達成感で笑顔が



5月23日(土)には2回目の森林整備(草刈作業)が予定されています。これからも「しんちゃんの森」の整備によって、園児達が安心して遊べる環境づくりに取り組んでいくことを参加者の皆さんと確認しました。